

懸命な救助、被災者に勇気



紀宝町に派遣されていた隊員らに謝辞する鈴木知事（左端）＝津市久居新町で

台風12号被害、紀宝町で活動

知事、自衛隊に謝辞

久居駐屯地

台風12号で大きな被害を受けた紀宝町で、人命救助などに当たっていた陸上自衛隊第三普通科連隊の撤収行事が十五日、久居駐屯地（津市久居新町）であ

り、同町に派遣された隊員ら約百五十人が出席した。鈴木英敬知事は「不眠不休で活動してくれたことが、被災者に勇気を与えてくれた」と謝辞した。【8、11、14面に関連記事】

同隊は、鈴木知事からの災害派遣要請を受け、今月四―十四日まで、紀宝町で

人命救助や給水支援などの業務に当たった。期間中に延べ二千四十二人が派遣され、孤立集落などの百八人を救助したという。

鈴木知事は「不眠不休で活動してくれた皆さんの姿が、不安でいっぱいだった住民に勇気を与えてくれた。復旧の原点ともいえる

皆さんの活動に敬意と感謝を表する」とし、「まだ被害の全容はつかめておらず、台風が来る前のように戻するには時間を要するが、皆さんが昼夜を徹して不眠不休で活動してくれたことを誇りに思い、一日も早い復旧に全力を尽くしたい」と述べた。

その後、同連隊の柿元隆浩副連隊長が、鈴木知事に現地での活動内容を報告し、「災害派遣活動は終了したが、日々訓練に励み、事ある時には速やかに対応したい」と話した。

（廣瀬秀平）

台風12号

早期の激甚災害指定を

民主党の
対策本部 政府に申し入れ

【東京】民主党台風12号災害対策本部（本部長・興石東幹事長）は十四日、早期の激甚災害指定や、被災自治体への財政支援などを政府に申し入れた。

を現地視察した際の内容を要望としてまとめた。

急かつ柔軟に財政支援を行うよう要請。

十一日に樽床伸二本部長代行や地元の藤田大助衆院議員らが、三重など被災地

被災地のがれき撤去や仮設住宅建設など被災自治体の対策経費について、第三次補正への予算計上や二次補

ほかに、行方不明者の早期発見▽幹線道路、鉄道網など交通網の早期復旧▽土砂ダムの早期無害化―を求めた。